

稻穂

TOSUI

目次 (CONTENTS)

■ アングル 自彌社の碑、屏にあり	表 2
■ 「稻穂」第12号の発刊に当つて	
■ 交流の機会増やしたい 観劇会など同好会の起ち上げを 西村清一 2	
■ 隨想 野の鳥と友達に 土岐等	16 8
■ 「稻穂」対談 地域医療を考える 千葉恭・吉川治	
■ 隨想 今あらためて公民館を考える 松下 拡	
■ 隨想 新野の雪祭り「神婆」に使われている爺の衣装の復元に取り組んで 川上恒夫	
■ 隨想 ラグビーに青春は燃ゆる… 江添繁和	
■ 平成26年度在京飯田高校同窓会講演から 現場で体験した福島第一原子力発電所事故 吉澤厚文	24 20 16 8
■ 平成27年度・在京飯田高校同窓会のご案内	35
■ 隨想 島民を救つた軍人、松澤豊 松澤卓治	36
■ 写真でみるふるさと南信州 高森町 阿智村	40
■ 隨想 農enjoy!キッチン—お台場に 市澤美季	42
■ 歴史発掘 長野県飯田中学校落成記念絵はがき	46
■ 隨想 夢の途中! 2020 東京オリンピックで金メダル! 園原健弘	48
■ イベント報告 在京飯田高校閉幕の会／歩こうかい、東京の飯田	53
■ 隨想 「日本」のロマンを求めたチームづくりの原点 丸山克俊	54
■ 隨想 古美術の世界へ 上野千冬	58
■ 隨想 『山をゆく歌』と著者、宮下正美 山田博章	62
■ フレッシュトーキー 辻村夏奈子／中村瑞枝	66
■ 今号の表紙画家 過去と現在が交差する十字路 林正彦	68
■ 各同期会のトピック・エピソード 69	70
■ 編集後記	

〔稲穂〕とうすい

昭和十六年～十八年に飯田中学で刊行されていた格調高い『稲穂學報』に因んで……。



〔酒〕

表紙作品

●過去の十字路

●林正彦 はやし・まさひこ
68 ページに関連記事があります。

題字「稲穂」 高田墨山＝書(高7回)